

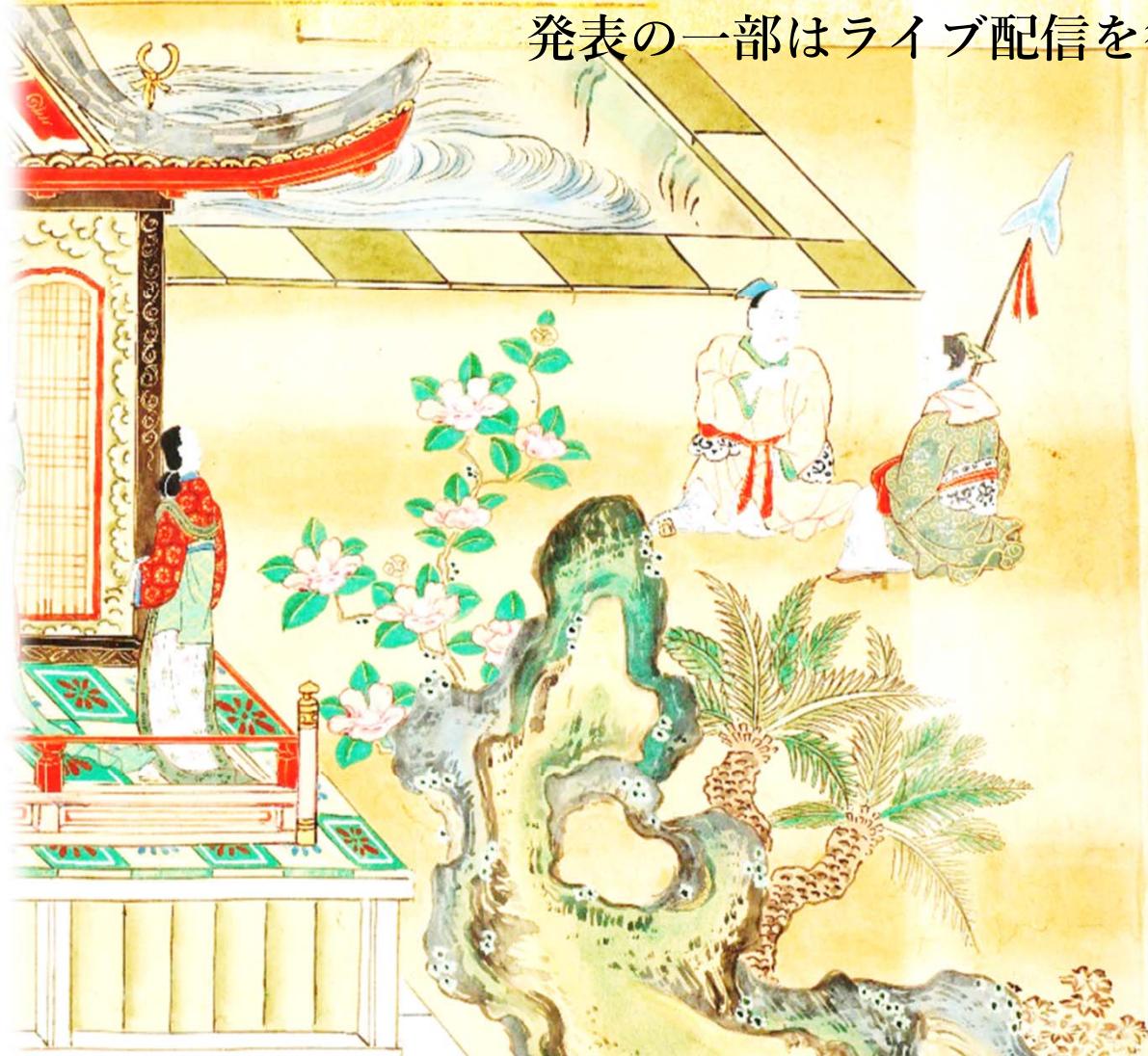
第43回

参加無料・当日受付

国際日本文学研究集会

令和元年 11月16日土・17日日

発表の一部はライブ配信を行う予定です。



場所：国文学研究資料館大會議室（東京都立川市緑町10-3）
主催：大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館

『浦しま』（国文学研究資料館蔵）DOI: <https://doi.org/10.20730/200017771> （当該画像: <https://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200017771/viewer/17>）



連続開催 令和元（2019）年11月15日（金）
第5回日本語の歴史的典籍国際研究集会



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館
National Institute of Japanese Literature

〒190-0014 東京都立川市緑町10-3
Web : <https://www.nijl.ac.jp/>
問い合わせ先：国際日本文学研究集会事務局
E-mail : icjl@nijl.ac.jp

11月16日 土

受付開始

12:30～

SAITO Maori (サイトウ マオリ)
総合司会 斎藤 真麻理 (国文学研究資料館教授)

開会挨拶 Robert CAMPBELL

ロバート キャンベル (国文学研究資料館長) 13:00～13:10

KNOTT Jeffrey

【第1セッション】 司会 ノット ジェフリー (国文学研究資料館助教)

研究発表

[1] 死を描く場面における「情動性」と「感情の共同体」：
夕顔と紫の上を中心いて 13:10～13:40

コモバ エカトリーナ

KOMOVA Ekaterina (早稲田大学文学学術院訪問学者／コロンビア大学博士課程)

[2] 物語文学における「あざやか」な人物たち 13:40～14:10
—『源氏物語』を中心に—

MA Ruhui (マ ジョケイ)

馬 如慧 (早稲田大学文学学術院リサーチフェロー／北京外国语大学日本学研究センター博士後期課程)

[3] 平安朝文人における過去と現在の意識 14:10～14:40
漢詩集序をテクスト遺産言説の一例として

ジェルリーニ エドアルド

GERLINI Edoardo (早稲田大学文学学術院訪問学者／ヴェネツィア・カフォスカリ大学研究員)

休憩 (15分)

14:40～14:55

DAVIN Didier

【ショートセッション】 司会 ダヴィアン デイディエ
(国文学研究資料館准教授)

① ベトナム語の漢文訓読研究をどのように進展させ 14:55～15:10
るのか

グエン・ティー・トゥー フエン

NGUYEN THI THU Huyen (富山大学大学院修士課程)

② ジェンダーと歴史の語り方 15:10～15:25
—平安・中世における和文の問題点—

マクネリー キンパリー

MC NELLY Kimberly (早稲田大学文学学術院リサーチフェロー／UCLA大学院博士後期課程)

③ アメリカにおける川端康成『山の音』の翻訳と受容 15:25～15:40

HAYAKAWA Yumiko (ハヤカワ ユミコ)

早川友実子 (早稲田大学大学院博士後期課程)

④ 桐野夏生作品をめぐる国際的な視座とその可能性 15:40～15:55

KOMAI Sachi (コマイ サチ)

駒居 幸 (筑波大学人文社会系特任研究員)

⑤ 漱石の『趣味の遺伝』の実験工房について 15:55～16:10

タッディ マルコ

TADDEI Marco (ベルガモ大学外国語外国文化学部日本語科日本語日本文学研究者)

休憩 (15分)

16:10～16:25

KONO Kimiko (コウノ キミコ)

【第2セッション】 司会 河野 貴美子 (早稲田大学文学学術院教授)

研究発表

[4] 室町時代の能の構造解析
—その積層性と多様性を中心にして— 16:25～16:55

ピューニュ マガリ

BUGNE Magali (早稲田大学所属日本学術振興会外国人特別研究員PD／日仏会館・フランス国立日本研究所(UMIFRE19)フランス外務省・国立科学研究センター)連携研究員)

[5] 大蔵虎明『わらんべ草』の『伊曾保物語』受容 16:55～17:25

LEE taekjin (イ テクジン)

李 澤珍 (東京大学大学院博士課程)

事務連絡・会場移動 17:25

研究者交流会 17:45～

11月17日 日

受付開始

9:30～

UNNO Keisuke (ウンノ ケイスケ)
総合司会 海野 圭介 (国文学研究資料館教授)

BJOERK Tove Johanna

【第3セッション】 司会 ビュールク トーヴェ ヨハンナ
(埼玉大学人文社会科学研究科准教授)

研究発表

[6] 連歌百韻の注釈・翻訳への提言
—「切れ」と「付け」をどう表すか—

IKUTA Yoshiho (イクタ ヨシホ)

生田 麗穂 (お茶の水女子大学リサーチフェロー)

[7] 『妓者呼子鳥』の後続作品受容

10:00～10:30

パッローネ クリストイアン

PALLONE Cristian (ベルガモ大学外国語外国文化学部博士研究員)

休憩 (10分)

11:00～11:10

[8] 近世日本の唐話学と訳學—「訳社」を中心に— 11:10～11:40

YUAN Ye (エン ヨウ)

袁 葉 (大阪大学特任研究員／コロンビア大学博士課程)

[9] 近世地方寺院における住僧の修学と法流の展開 11:40～12:10
—覚城院藏聖教を例にして—

KASHIWABARA Yasuto (カシワバラ ヤスト)

柏原 康人 (大阪大谷大学非常勤講師／園田学園女子大学社会連携推進センター
学術研究員)

休憩 (110分) 昼食

12:10～14:00

【ポスターセッション】

12:10～14:00

※11月16日（土）13:00から11月17日（日）15:00まで掲示しています。

・横溝正史『執念』の考察—影響受容関係から独自のテーマへ—

パク ヨンソン

PARK Yeongseon (二松学舎大学大学院博士後期課程)

・浪人のテキスト：忠臣蔵、クロスマディア化と江戸時代のファン
サービス文化

フォーリー アリシア

FOLEY Alicia (神戸女学院大学留学生・研究者／ウィスコンシン大学マディソン校
大学院博士課程)

・軍記物語における「人間」の語の用例について

YANG qin (ヨウ キン)

楊 琴 (奈良女子大学大学院博士後期課程)

・坂口安吾「Piéerre Philosophale」考—神秘性と〈分身〉—

FUJITA Erika (フジタ エリカ)

藤田 紘理香 (埼玉大学大学院博士後期課程)

【特別講演】

総合司会挨拶

14:00～14:05

『松陰日記』とその読者

14:05～15:05

Gaye ROWLEY

ゲイ ローリー (早稲田大学法学学術院教授)

質疑応答

15:05～15:30

SAKAMOTO Nobuyuki (サカモト ノブユキ)

坂本 信道

15:30～15:45

(国文学研究資料館国際連携委員長／京都女子大学文学部教授)